



比例3議席 選挙区1議席 にひそうへい弁護士3期目へ

松本さん得票27% 比例得票率全国1位

●参院選での松本候補の本県での得票は7万2,274票で得票率は

26.66%、4人に一人の得票でした。高知市では3万2,865票、28.15%と3割に近いご支持をいただき善戦健闘でしたが、皆さんの期待に応えられず悔しい結果となりました。

●比例代表では県全体で3万7,855票、14.02%の得票率で、自民党の得票



率37.02%に次ぎ2番目に多い得票となりました。

これは、日本共産党の比例得票率では全国1位となり、中国四国九州の比例代表候補、仁比そうへい弁護士の3回目の当選に寄与することができました。

全国では361万8千票、得票率6.8%をいただき、3議席、

(田村智子、岩淵とも、にひそうへい)、選挙区では唯一の現職だった東京都の山添たく弁護士が68万票で当選しました。

改選後の国会で、憲法改悪を岸田首相が画策する中、憲法の守護神にひそうへい、憲法が希望の山添たく両弁護士の活躍が大いに期待されます。引き続きご支援をどうかよろしく願いいたします。



私たちが日本共産党は、暴力によって社会や政治を変えるのではなく、言論による一票の投票、民主的な選挙を通じた国民の多数意見に従って社会を変える党です。世論・民意に訴える上で最も重要な機会の選挙を暴力で封じることが断じて許せません。同様に、他国への武力行使も断固許しません。平和憲法を前面に打ち出し、言葉による粘り強い外交で世界平和に寄与するリーダー国となるべし！

元首相が亡くなった。言論を暴力で封じることが絶対許されない。それは、戦前「戦争反対、男女同権、暮らしを守れ」と言っただけで「非国民」とシッテルを貼られ、言論・出版・表現の自由を奪われ、投獄され、拷問を受け、生命を奪われた歴史を持つ日本共産党員だからこそ、よそ事ではなく我がこととして言えるのです。

★言論の自由 民主主義をまもれ

